

平成27年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成27年4月1日～平成28年3月31日

施設名	大和ゆとりの森
指定管理者	NSBY エザンスコンソーシアム
指定期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

・施設の総括管理及び庶務

園地	: 原則、毎日24時間開場 9:00～17:00の定時に3回巡回 合計1098回実施 夜間2回巡回 合計732回実施
ふわふわドーム	: 原則、毎日10:00～16:00開場
芝生グラウンド	: 原則、4月の最終金曜日の翌日から12月28日までの毎日9:00～17:00開場 (6月15日～9月15日は18:00まで)
多目的ルームA	: 1月4日から12月28日までの期間9:00～21:00開場
多目的ルームB	: 1月4日から12月28日までの期間9:00～21:00開場
男子ロッカー	: 1月4日から12月28日までの期間9:00～21:00開場
女子ロッカー	: 1月4日から12月28日までの期間9:00～21:00開場
男子シャワー	: 1月4日から12月28日までの期間9:00～21:00開場
女子シャワー	: 1月4日から12月28日までの期間9:00～21:00開場
駐車場(東側)	: 原則、毎日24時間開場
駐車場(南側)	: 原則、毎日24時間開場 (7月1日から供用開始)
臨時駐車場	: 原則、1月1日から12月31日までの期間で東側駐車場が満車になった日、並びに満車になると予想された日に開場
テニスコート	: 1月4日から12月28日までの期間9:00～21:00開場
中規模多目的スポーツ広場	: 専用利用 1月4日から12月28日までの期間9:00～21:00開場 個人利用 1月4日から12月28日までの期間9:00～17:00開場 (6月15日～9月15日は18:00まで)
大規模多目的スポーツ広場	: 7月1日から12月28日、1月4日から3月31日までの期間9:00～21:00開場
バーベキュー広場	: 1月4日から12月28日までの期間を開場 (1部 10:00～13:00 2部 13:30～16:30)

・施設利用受付及び庶務

年間利用者数

施設名称	利用数	備考
園地	225,184 人	前年度実績 198,797 人 前年度比 13%増加
ふわふわドーム	124,588 人	〃 131,887 人 6%減少
芝生グラウンド	13,767 人	〃 16,557 人 17%減少
多目的ルームA	3,872 人	〃 2,320 人 67%増加
多目的ルームB	3,802 人	〃 3,336 人 14%増加
男子ロッカー	260 人	〃 112 人 132%増加
女子ロッカー	115 人	〃 91 人 26%増加
男子シャワー	531 人	〃 272 人 95%増加
女子シャワー	247 人	〃 103 人 140%増加
駐車場（東側）	104,371 台	〃 100,720 台 4%増加
駐車場（南側）	14,423 台	7月から供用開始
臨時駐車場	7,347 台	〃 10,300 台 29%減少
テニスコート	55,036 人	〃 26,743 人 106%増加（前年度9か月間）
中規模多目的スポーツ広場 専用利用	12,465 人	〃 4,309 人 189%増加（前年度9か月間）
中規模多目的スポーツ広場 個人利用	7,956 人	〃 3,406 人 134%増加（前年度9か月間）
大規模多目的スポーツ広場	13,772 人	7月から供用開始
バーベキュー広場	21,822 人	〃 16,399 人 33%増加（前年度9か月間）

・施設内清掃及び簡易な修繕

維持管理業務の実施状況

日常管理業務： 監視業務・清掃業務（床清掃、窓拭き、園地のゴミ拾い、案内看板の拭き上げ）を年間を通じ実施しました。

定期清掃： 修景池清掃を週1回実施しました。

水質検査： 受水槽水質検査を年1回実施しました。

施設保守点検： 遊具、ミスト、井戸ポンプ等を毎日巡回してチェックしました。遊具の設置業者（メーカー）による点検を年1回実施しました。

ふわふわドーム点検、放送設備・I T V点検、流れ系統機器点検及び水質検査、散水装置保守点検、高圧受電機器（自家用電気工作物）定期点検、昇降機設備定期点検、自動ドア定期点検、駐車場設備定期点検（自動精算システム）管理運営、機械警備、夜間巡回等の委託業務は仕様書に基づいて実施しました。

その他管理： 年間管理計画表に基づき、花壇の植替え及び散水、施肥、草刈り（機械による刈払い作業及び手取り除草を含む）、剪定（6月、7月、1月、2月）を実施しました。

芝生グラウンドでは、スプリンクラーによる散水（年間70日程度）、草刈り（機械による刈払い作業及び手取り除草を含む）、目砂散布（5月、9月、2月）、施肥（5月、7月、11月）、薬剤散布（10月、2月）、エアレーション（1～3月）を実施しました。また、梅雨前にラージパッチ（芝枯病）の対策として、消毒作業を行いました。

加えて、芝生グラウンドの裸地化縮小対策として、日本サッカー協会と協力し、9月にティフトンポット苗を芝生グラウンド北側ウォーミングアップエリアに2400ポット植え付けました。

簡易修繕： 臨時駐車場周辺ネット張替えや、白線の塗り直し等の補修、わんぱく広場のゴムチップ等内製加工で修繕可能なものは素早く対応しました。

・事業の実施

自主事業の実施状況

No	企画内容	実施期間	人数	対象
1	こどもの日イベント	5月		子ども
2	キッズダンスお披露目会	5月	171人	一般
3	母の日イベント	5月	23人	親子
4	グリーンカーテン	6月		来園者
5	あじさいイベント	6月	68人	来園者
6	父の日イベント	6月	12人	親子
7	七夕まつり	7月	10人	来園者
8	パーゴラによる日よけ作成	7月		来園者
9	フリーマーケット	8月	4組	一般
10	夏祭り	8月	1,763人	来園者
11	スポーツ吹矢	8月	52人	親子
12	水かけまつり	8月	120人	子ども
13	バーベキュー体験	8月	1組	親子
14	子どもセーフティ講習	9月	134人	親子
15	風車作りイベント	9月	30人	親子
16	ハロウィンイベント	10月	356人	来園者
17	ノルディックウォーク教室	11月	13人	大人
18	スタンプラリー	12月	100人	子ども
19	ふれあい移動ミニ動物園	12月	300人	来園者
20	クリスマスイベント	12月	450人	来園者
21	パッチワークキルト作品展	12月	90人	大人
22	クリスマスリース作り	12月	22組	親子
23	無料開放日(芝生グラウンド)	12月	350人	一般
24	芝生グラウンド遊び	12月	350人	一般
25	お正月遊び	1月	105人	子ども
26	自転車乗り方教室	1月	2人	親子
27	樹名板 or コースター作り	2月	9人	親子
28	節分イベント	2月	32組	親子
29	ゆとりの森杯マラソン大会	2月	220人	一般
30	親子野球教室	2月	37組	親子
31	ひな祭りイベント	3月	82人	子ども
32	将棋教室	3月	4人	子ども
33	太極拳教室	3月	22人	一般
34	避難訓練	3月	15人	一般
35	チューリップ色当てクイズ	3月	3人	子ども

36	ゆとりの森写生大会	3月	4人	一般
37	桜めぐりイベント	3月	42人	一般
38	健康遊具説明会	3月	15人	一般
39	大和市クリーンキャンペーン共同実施	3月	270人	一般
40	キャンプ体験	3月	2組	一般
41	キャンドル作り	3月	32人	親子
42	サンドイッチ教室	6月、3月	22人	一般
43	サッカー教室	7月～9月	63人	子ども
44	フットサル教室	7月、8月、12月、2月、3月	113人	子ども
45	売店	通年		来園者
46	スポーツ用品貸出し	通年		来園者
47	幸せのクローバー探し	通年		来園者
48	テニス教室	通年	368人	一般
49	ソフトテニス教室	通年	242人	一般
50	機材レンタル及び食材販売	通年		一般
51	無料開放日（平日、休日各1日）	通年		一般
52	花火鑑賞	8月	1,763人	来園者
53	ミニメロンじゃんけん大会	9月	30人	来園者
54	芝生グラウンドにティフトンを植える	9月	270人	親子
55	フリーマーケットアゲイン	10月	17組	一般
56	キッズコーナー設置	10月～		子ども
57	ワンちゃん写真コンテスト	11月	26組	一般
58	NSBYカップ小中学生ソフトテニス大会	11月	36チーム	子ども
59	スポーツフェスタ	11月	1500人	子ども
60	消火器取扱体験	11月	26人	子ども
61	公園写真の募集	11月	2人	一般
62	湘南ベルマーレキッズ親子運動教室	11月、12月	6組	親子
63	星空観測会	12月	18人	親子
64	湘南ベルマーレ小学生かけっこ教室	12月	4人	子ども
65	地震体験車による起震体験	3月	122人	子ども
66	YAMATO ALL SPORTS FESTA 2016	3月	20組	親子

【事業実施状況に関する補足説明】

- ・水かけまつりや移動ミニ動物園ふれあいイベント、スタンプラリー等、当初 51 項目の自主事業を計画していましたが、さらに星空観測会や起震車による地震体験など追加の自主事業 15 項目企画し、実施しました。（合計 66 項目実施 前年度 48 項目実施）
- ・供用開始となった大規模多目的スポーツ広場では、スポーツフェスタを開催し、フットボール教室やランニング教室、フライングディスク教室を実施しました。
- ・施設利用に関するアンケートを実施し、利用者の満足度向上に努めました。

2. 収支決算概要

1 園地及び仲良しプラザ、売店、駐車場、バーベキュー広場等

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	54,339,000	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	41,304,000
売上及び利用料金収入 (条例に基づき、利用者が指定管理者に支払った利用料金及び売上)	52,086,000	施設管理費 (施設の清掃や、保守点検、修繕に支出した金額)	83,249,000
収入計 (①)	106,425,000	支出計 (②)	124,553,000

収支決算	△18,128,000
------	-------------

2 芝生グラウンド、テニスコート、中規模多目的スポーツ広場等

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	27,200,000	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	17,707,000
利用料金収入 (条例に基づき、利用者が指定管理者に支払った利用料金及び売上)	17,344,000	施設管理費 (施設の清掃や、保守点検、修繕に支出した金額)	15,297,000
収入計 (①)	44,544,000	支出計 (②)	33,004,000

収支決算	11,540,000
------	------------

総収支決算	△6,588,000
-------	------------

【収支決算に関する補足説明】

- ・平成 27 年度に関しては、施設修繕等の維持管理費や外注費、当初計画に含まれていなかった繁忙期の駐車場利用台数増加による交通整理員並びに遊具監視員の増員により、収支がマイナスとなりました。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 28 年 7 月 5 日に大和市環境審議会からの意見聴取を行いました。

評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・施設の運用については、仕様書及び事業計画書に沿って適切に行われていました。
- ・ホームページ、ブログ、チラシ等によるPRを積極的に行い、利用者の拡大に努めていました。
- ・施設の利用許可事務については、書類及び実地調査の結果、条例等に則り適切に行われていることが確認できました。
- ・仲良しプラザ内の食事、休憩ができる場所の確保、「水かけまつり」のように子供を中心とした来園者に涼を提供する自主事業を行い、サービスの向上を図りました。

評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・供用開始となった大規模多目的スポーツ広場を利用し、フットボール教室やフライングディスク教室が開催されました。前年度供用開始となったテニスコートでは、テニス教室を開き、幅広いレベルに対応できる講師を招き、参加者も楽しみながら技術向上に向けた練習に取り組むことができました。知名度も向上し、前年度の2倍以上の利用となりました。
- ・七夕まつりやこどもの日イベント、ハロウィンイベント等、季節に応じた企画が実施されました。
- ・横浜 DeNA ベイスターズ親子野球教室は、OB選手らを招き、親子で楽しめる企画となりました。
- ・健康遊具説明会、地震体験車による起震体験、子どもセーフティ講習等、参加者の健康や安全に対する意識を向上させる企画が実施されました。
- ・湘南ベルマーレとのサッカー教室や山崎製パンとのサンドイッチ教室のように指定管理者特有の企画による自主事業が行われました。
- ・施設利用に関するアンケートは、現状把握、課題の抽出、課題解決等の基礎資料として役立てられていました。

評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・園内の清掃、除草、保守点検、巡回のほかトイレや看板等の修理、花壇の整備等を適宜行い、常時丁寧で適切な維持管理を行っていました。なお、園地管理にあたっては、施肥や目土、エアレーションなどを組み合わせ、必要最小限の薬剤散布となるよう努力していました。
- ・夜間の巡回を毎日2回実施するなど、利用者の増加等を考慮し、状況に適した管理が行われていました。
- ・駐車場が混雑する土日祝日は、出入庫渋滞対策として、外注の交通誘導員を2名以上駐車場に配置し、混雑や苦情が発生しないよう努めていました。
- ・施設の管理瑕疵による事件、事故等はありませんでしたが、公園内で事件、事故等が発生した時は、緊急連絡ルートに基づいて関係部署に事故の連絡を即座に行い、事実関係が確認でき次第、早急に報告書をみどり公園課に提出していました。
- ・軽微な物損等は指定管理者側で補修し、利用者に迷惑をかけぬよう素早い対応を取っていました。また、雪などの自然災害による施設の修繕もきちんと行っていました。

評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・事業計画に沿って管理体制を整え、担当ごとに必要な人員を配置しました。また、所長、副所長のいずれか1人は必ず出勤し、緊急時や事故等に備えていました。
- ・大規模多目的スポーツ広場、駐車場（南側）の2施設が新たに供用開始となりましたが、適切な管理体制により、安定した経営が行われていました。
- ・他公園でも指定管理を実施しており、ノウハウを活用し施設の管理方法や自主事業等の情報交換、接遇教育による人材育成を実施していました。また、都市公園法、大和市個人情報保護条例等、関係法令を遵守していました。